

# 雪解けの川下り スリル満点

南富良野高生が体験



【南富良野】南富良野高  
（永谷哲治校長、33人）の  
全校生徒は80日、町内落合  
のシーソラップチ川で恒例の  
ラフティング体験を行い、  
大自然を満喫した。

（相武大輝）

シーソラップチ川でラフティングを楽しむ南富良野高の生徒

富良野地方の体験型観光で人気のラフティングを、生徒が体験して自然に親しみ、アウトドアスポーツの魅力を知るのが目的。この時期は雪解けで川が増水するためスピード感のある川下りを楽しめるという。

ドライスーツを着た生徒たちはNPO法人どんごろ野外学校などのガイドからパドル操作を教わり、6～7人ずつボートに分乗して川を6・5キロ下った。曇り空で肌寒い中での体験となつたが、生徒たちは急流で岩にボートがぶつかるたびに歓声を上げていた。

1年の佐々木琴羽さんは「水しぶきがたくさんかかると笑い、秋田駿也さんは「川の流れが速くてスリルがあった」と声を弾ませた。

令和5年（2023年）5月10日

北海道新聞朝刊